



伝統を背負え ブランドを築け

題字：書道部 稲毛 智美（焼津市立大村中学校出身）



2026

SHIZUOKA PREFECTURAL
YAIZU CHUO
HIGH SCHOOL

学校案内



新校舎イメージ図(令和7年9月竣工予定)



静岡県立焼津中央高等学校



ホームページは
こちらから

切磋琢磨し夢の実現

強い意志を持ち何事にも挑戦する

たくましさ

日々の学習を確実に積み上げる

たしかさ

他を思いやり、美しいものに素直に感動する心

ゆたかさ

生徒が卒業時、「高校時代に夢中で取り組んだこと」が語れるような学校

生徒が仲間と学び、高め合うことができるような学校生活・学校行事の充実

生徒が出身地域の発展に貢献しようとする人間性の育成

生徒が社会に出たときに力が発揮できる資質・能力の育成



令和7年度の「学校経営計画・スクールミッション・スクールポリシー」等はweb上でご覧いただけます。本校ホームページからもリンクしています。

焼津中央高校は今年で創立63年目を迎えました。生活信条、たくましい心身・たしかな知性・豊かな心を基にして、「伝統」を引き継ぎながら、未来に向かって新たな「ブランド」を創出していけるように、「行きたい学校づくり」推進事業等を基に、生徒と教職員が一丸となって魅力・特色ある学校づくりを行っています。校是である「文武両道」を実践しながら、「学力向上と進路希望の実現」を目指し、その取組を、保護者の皆様、同窓会・後援会の皆様、地域の皆様に支援していただいています。

今春も、国公立大学に196名（現役生191名、過年度生5名）合格するなどの進路実績を残し、部活動においても、弓道部・レスリング部・合唱部・吹奏楽部・美術部などが活躍し、まさに「文・武・芸」三道の鼎立を見せています。

学習活動や進路支援に関しては、学習時間調査や外部模試の分析等、明確なエビデンスに基づく「振り返り」を大切に、担任との複数回の面談を重ねながら進路実現を目指す「スパイラルアッププログラム」を通して、本校の進路支援の充実を図っています。また、高大連携による最先端の授業体験、主体的な学びの基礎となる探究プログラム、語学研修、英語4技能教育によるグローバル教育など、魅力ある体験活動や探究活動を通して、多面的・総合的な視点から生徒が主体的に学習に取り組み、その成果を社会に還元することを目標としています。

生徒たちは、充実した学習環境の中で、素晴らしい仲間と学び・高め合うとともに、自分で課題を発見し、その課題を解決しようとする意欲に満ちあふれています。本校での3年間は、中学校での学びを生かしながら、その学びを深化させることで、次のステージで活躍して社会に貢献するきっかけを掴む大切な時間となるでしょう。

学習環境

進路実現に向けた充実した環境があります。

1

各学年に2クラスの特進クラス

特進クラスは難関国公立大学を目指す生徒のためのクラスで、数学・英語の授業が普通クラスに比べ1時間多くなっています。土曜補講や勉強合宿には全員が参加します。

2

文理コース選択と小集団授業

2年生からは各自の進路に合わせたコースを選択します。また、習熟度に応じた小集団授業も行っています。

3

平日、土曜（月2回程度）、長期休業中の補講

3年生は平日の放課後や夏季休業期間などを利用して補講を行い、得意科目を伸ばし、苦手科目を克服しながら希望する進路実現を目指します。

4

勉強合宿、自習支援

2年生は7月に3泊4日の勉強合宿を実施しています。また、平日は夜9時まで自習室が利用できます。



5

スパイラルアップセミナー

3年生は7月に予備校講師による受験対策講座を受けます。受験勉強の計画の立て方や入試のポイントなどを詳しく知ることができます。

6

学習支援システム

生徒が1日の生活を振り返り、学習時間等を記録するシステムを導入しています。生徒自身は時間を有効に使えるようになり、担任はその記録を基に面談を行い支援しています。



7

進路行事の充実

大学合同説明会や大学見学会、大学模擬授業などで大学の教授等から直接話を聞き、進路決定に役立てます。また、大学が主催するイベントへの積極的な参加を促しています。

8

部活動と家庭学習の両立

原則として平日は午後7時までは部活動を終了し、家庭学習の時間が確保できるようにしています。



令和7年度より制服が新しくなりました。

ブレザーとスラックスは他に類を見ないブラックデニム生地、スカートは光の加減で柄が浮かび上がる昼夜柄を採用。黒に映えるゴールドのリボンとネクタイは好きな方を選べます。



左から：榎田 琉玖（静岡市立長田西中学校出身）
湊 はくみ（焼津市立大富中学校出身）
櫻井 莉沙（島田市立島田第二中学校出身）

文武両道

一人ひとりの夢につながるカリキュラムで
希望進路を実現します。

1年生

1年生は、学校生活のベースをつくりあげていくことが大切です。まず学校生活に慣れるため、全員が基礎的な科目を学習します。

現代の国語 言語文化	歴史 総合	数学Ⅰ・A・Ⅱ	物理基礎 生物基礎	保健 体育	芸術	英語 コミュニケーションⅠ 論理・表現Ⅰ	家庭基礎
---------------	----------	---------	--------------	----------	----	----------------------------	------

音楽、美術から選択



2年生

2年生になると、文系・理系のコースに分かれます。自分の能力・適性・希望する進路をよく考え選択していきましょう。

文系コース							
論理国語 古典探究	地理総合 歴史選択	公共	数学Ⅱ・B・C	理科基礎 選択	保健 体育	英語 コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ

日本史探究、世界史探究から選択

化学基礎、地学基礎から選択

理系コース							
論理国語 古典探究	地理総合 公共	数学Ⅱ・B・C	化学基礎 化学	理科基礎 選択	保健 体育	英語 コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅱ	情報Ⅰ

物理、生物から選択

3年生

3年生では、進学に向けてより大学入試を意識した内容を学習します。受験までの1時間1時間が大事な授業となります。

文系コース							
論理国語 古典探究 文学国語	歴史 選択	政治・経済 倫理 選択	英語 コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ演習	選択①	選択②	言語文化演習、数学Ⅰ・Ⅱ・A・B・C演習、英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ演習、音楽、器楽、素描などの選択	

日本史探究、世界史探究から選択

日本史探究演習、世界史探究演習、化学基礎演習、生物基礎演習、地学基礎演習、家庭基礎研究などの選択

理系コース							
論理国語 古典探究	地理 探究	数学Ⅲ 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ABC演習	化学	理科 選択	体育	英語 コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅰ・Ⅱ演習	

物理、生物から選択

特進クラス

1年次には2クラス、2、3年次には文系・理系に1クラスずつ特進クラスがあります。数学・英語の授業が1時間多くなります。



特進クラスは、各学年の勉強への意識が高い人が集まっており、自然と勉強への意欲が高まります。また、わからない問題があったとき、生徒同士で助け合いができることも強みの一つです。部活動と勉強を両立している生徒も多く、私も、計画的に課題をコツコツ進めておくなど、部活動をしていない時間を有効に使えるよう心がけています。特進クラスは火曜日の7時間目に特別に数学と英語の授業があったり、全員で土曜補講に参加し難問に挑戦できたりするので、1、2年生の早い段階から受験に向けてのスタートダッシュを切ることができます。



特進クラス
下窪桜果 (焼津市立大高中学校出身)

焼津中央高校が放つ学習・進路支援の矢

～多彩なプログラムにより中央生の未来を拓きます～

本校では、生徒一人ひとりの学力向上と希望進路の実現を力強くサポートするため、高校3年間の学びを体系化した独自の「スパイラルアップ・プログラム」を展開しています。丁寧な個別面談や学習時間の調査、外部模試の結果分析に基づき、客観的なデータを重視した、きめ細やかな学習指導を行います。さらに大学との連携によるセミナーを導入しました。このセミナーは中学生にも公開しています。最先端の研究や学術に触れる機会を提供し、生徒たちの知的好奇心を刺激します。また、「総合的な探究の時間」では、大学のゼミ形式を取り入れ、生徒が自らの興味・関心に基づきテーマを設定し、学術的な手法で深く探究する活動を推進しています。この探究活動においては、上級生が下級生をサポートする縦割りの関係性に加え、大学・企業・NPOといった外部機関とも積極的に連携しています。多様な視点と実社会との繋がりを通して、生徒の主体性や協働性を育みます。

可能性を拓く

中央セミナー



- 各種企業・大学・研究機関ワークショップ
- 基調講演会
- ミニ講演会の企画・運営
- 焼津サトヤマカイギ

ここでの出会いが、きっとあなたの世界を広げてくれるはず。知らなかった分野、新しい興味が見つかるプログラムがたくさんあります。未知への扉をノックしてみませんか？

焼津中央高校

授業
外部模試
定期テスト

学びの
基礎診断
4月面談

スパイラルアップ プログラム

授業
定期テスト
外部模試
12月面談

好奇心を育む

アドバンスト・プログラム



- 静岡大学全学部説明会
 - 中・高・大連携授業
 - British Hills・国内英語研修
- 一歩先の学びへ挑戦！最先端の実験や授業の体験、語学研修で「本物」に触れるチャンスです。知的な刺激と広い視野を得て、君の成長を加速させよう！

授業
定期テスト
7月面談

Chuo Hour

探究活動



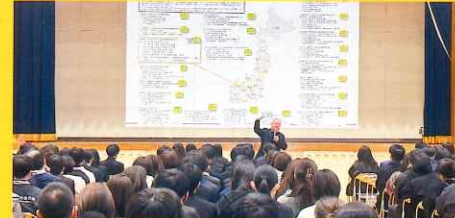
- 異年齢集団
- アカデミックゼミ
- リアルアクション
- 校内発表

「総合的な探究の時間」では、まず探究活動の基礎と多角的な視点を身につけます。その後、学年の枠を超えたグループを編成します。上級生は先輩から受け継いだ知識や経験を活かしながら下級生を指導し、共に学術的なテーマに深く取り組みます。この縦横の繋がりや切磋琢磨が、年々着実に向上している本校探究活動の原動力です。優れた探究の成果については、全校生徒の前で発表する機会も設けています。受け継ぎ、磨き、挑戦する経験を通して、本物の探究力を育成します。

大学見学
学びの基礎診断
9月面談

実力を磨く

スパイラルアップセミナー



- 勉強合宿
- 共通テスト対策
- 進路説明会
- 難関大2次対策
- 3年生0学期対策

進路実現へ、培った力を更なる高みへ引き上げるための講義です。真剣な眼差しで挑む仲間と共に、夢を掴むため、自らの限界を超えていこう！

ユネスコ無形文化遺産に登録されている和食を焼津が支えているのをご存知ですか？焼津は出汁の名産地ですが、その魅力や素晴らしさがまだ認知されていません。私たちは「焼津中央高校だしイズム」という団体を立ち上げ、地元焼津、日本、そして世界へ焼津の出汁を発信する活動を行いました。焼津PORTERSでの出汁研究やマルシェでの茶碗蒸し販売、企業での出汁の調査など様々な活動を行ってきました。集大成として「出汁フェスタ」というイベントを開催し、200名以上の方々にお越しいただきました。広報、レクレーション、出汁ブレンドの3班に分かれ、何度も試行錯誤をし、自治体や企業とも連携して準備をしました。フェスタ当日は幅広い年齢層の方々から出汁について知っていただきました。



成岡千尋 (焼津市立小川中学校出身)

私たちは「オンラインで1時間以内に海浜清掃に参加申込した最多人数」というギネス世界記録に挑戦しました。先輩たちが3年前に探究活動をきっかけに始めた海浜清掃の輪を日本中、そして世界中に広げ、近年問題となっている海洋ゴミ問題を解決するきっかけにしたいのが目的でした。生徒が中心となり、記録達成に向けて入念に準備をしました。今回の挑戦の鍵となる「広報」についても生徒みんなが協力し、最善を尽くすことができました。挑戦したいことを生徒みんなと仲間と仲間がいたからこそ実現できたと思います。挑戦を通して、これからの海洋環境について、これまで以上に深く考えることができました。県内の公立高校でギネス世界記録を持っているのは焼津中央高校だけです。



紅林湊太 (藤枝市立葉製中学校出身)



卒業生の 進路実績

令和6年度国公立大学
現役合格191人+過年度合格5人 計196人

過去3年間の主な進学先

国公立大学 ・大学校

京都大、大阪大、名古屋大、九州大、東京科学大、名古屋工大、東京外大、千葉大、広島大、岡山大、群馬大(医)、熊本大、金沢大、東京芸術大、東京学芸大、東京都立大、横浜市立大、大阪公立大、神戸市外大、名古屋市立大、静岡大、浜松医大(医・看護)、静岡県立大、静岡文化芸術大、信州大、山形大、福島大、宇都宮大、茨城大、埼玉大、東京海洋大、電気通信大、富山大、山梨大、愛知教育大、三重大、滋賀大、京都教育大、和歌山大、島根大、山口大、愛媛大、高知大、大分大、鹿児島大、琉球大、都留文科大 など

私立大学

慶応義塾大、早稲田大、上智大、明治大、青山学院大、立教大、中央大、法政大、東京理大、関西大、関西学院大、同志社大、立命館大、東海大(医)、津田塾大、東京女子大、國學院大、明治学院大、南山大、名城大、成城大、東洋大、専修大、駒澤大、獨協大、北里大、順天堂大、芝浦工大、東京都市大学、東京農大、東京電機大、武蔵大、武蔵野大、文教大、神田外語大、日本体育大、日本大、神奈川大、鎌倉女子大、中京大、同志社女子大、龍谷大、京都外大、京都女子大、京都産業大、近畿大、甲南大、常葉大、聖隷クリストファー大、静岡理工科大学 など

令和7年3月卒業生 合格延べ人数概況

進 学						就 職		進学 準備等	計
国公立大学	大学校	私立大学	国公立短大	私立短大	専修学校	公務員	民間企業		
191	0	608	3	1	10	2	0	11	826

部活動や実技の練習と勉強の両立が難しく悩んだ時もありましたが、あらかじめ一日の計画を立て、勉強時間と練習時間をしっかり確保してどちらにも集中して取り組めるようにしました。また、毎朝毎晩、英単語や古文単語、漢字などを暗記する時間とったり、苦手な分野を反復したりして、1点でも多くとれるように勉強しました。継続して勉強し続けることで、共通テスト本番では自分の実力をしっかり出すことができ、志望校合格へ一歩近づくことができたと思います。



東京芸術大学・音楽学部・声楽科
鈴木陽菜多
焼津市立港中学校出身



名古屋大学・工学部・物理工学部
山口琉翔
焼津市立豊田中学校出身

大学受験を通じて諦めないことの大切さを学びました。秋頃の模試で思うように成績が伸びず、気持ちが折れてしまいそうな時期がありました。しかし、熱い言葉をかけてくれる先生方や一緒に目標に向かって努力している仲間のおかげでなんとか受験勉強を続けることができ、入試直前で成績が伸びて志望校に合格できました。諦めずに努力することができたのは焼津中央高校の人たちの支えがあったからです。この高校に入学してよかったと強く感じました。



Access

- ◇ 電車利用の場合 …
JR東海道線 西焼津駅下車 徒歩約15分
- ◇ 東名バス利用の場合 …
しずてつジャストライン〔特急静岡相良線〕
東名焼津西バス停下車 徒歩約10分



静岡県立焼津中央高等学校

Shizuoka Prefectural Yaizu Chuo High School

〒425-0086 静岡県焼津市小土157-1
[TEL] 054-628-6000



焼津中央高校 ホームページ

<https://www.edu.pref.shizuoka.jp/yaizuchuo-h>

